

宿泊予定ホテル

礼文島・ネイチャーインはな心

①5月コース宿泊予定



宿は島の東海岸沿いに位置し、水平線から昇る朝日や季節・時間によって様々に変化する壮大な利尻富士の全景をお楽しみいただけます。

礼文島・礼文観光ホテル咲涼

②6月コース宿泊予定



礼文島の「三井観光ホテル」を「礼文観光ホテル咲涼」と名称を変更し、2025年4月24日(木)よりリブランドオープン。礼文島をモチーフにしたアートワークや利尻富士を一望できるレストランでのお食事をお楽しみいただけます。

利尻島・ホテルあや瀬



季節感を生かした新鮮な魚介類を吟味した料理が自慢の宿です。美肌の湯・利尻富士温泉浴場も好評です。

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2025年2月20日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費: 旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
- ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル
礼文島=<①5月コース>ネイチャーイン はな心
<②6月コース>礼文観光ホテル咲涼
利尻島=ホテル あや瀬
- ④食事代(朝4回 昼3回 タ4回) ⑤視察費用: 手配料
- ⑥見学費用: 旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
- ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑧航空特別保険、羽田空港施設使用料、燃料特別付加運賃
- ⑨添乗員同行の費用: 1名

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
 - ②<①5月コース>2人部屋追加料金(¥10,000/4泊)
1人部屋追加料金(¥30,000/4泊)
<②6月コース>2人部屋追加料金(¥20,000/4泊)
※1人部屋追加料金ご希望の方は旅行社へご相談ください
- お部屋割りについて
3~4名様/1室
ホテルの状況・お部屋割りにより、お二人部屋・お一人部屋をご利用いただく場合がございます。その際は二人部屋・一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。

■ご注意

お部屋によって外観が異なる場合がございます(海側・山側)。また礼文島では共用バスタイレをお願いする場合がございます。あらかじめご了承ください。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
yamada@fits-tyo.com 担当: 山田 / 西須

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月~金曜日/AM10:00~PM6:00
(休業日: 土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。) ②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または**旅行費用全額**を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)

③ツアーの実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。

④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

稚内直行便
を利用!

レブンアツモリソウ
レブンウスユキソウ の季節

礼文島・利尻島 花散策 5日間



レブンアツモリソウ
花期: 5月下旬~6月中旬



レブンウスユキソウ
花期: 6月下旬~8月

①5月コース

旅行期間	2025年 5月25日(日)~5月29日(木)
旅行代金	235,000円 (羽田発着)

②6月コース

旅行期間	2025年 6月19日(木)~6月23日(月)
旅行代金	245,000円 (羽田発着)

最少催行・定員	各コース定員20名 (最低実施人数10名)	添乗員	羽田空港から 1名同行します
申込締切	①4月24日(金) ②5月19日(月)		※地方空港発着・現地集合ご希望の方はご相談ください。 ※定員に達し次第締切となります。

旅のポイント

● 稚内直行便を利用

● 各島の風景・魅力を満喫

礼文島・桃岩展望台から利尻島を眺めながらゆったりハイキング。
利尻島では姫沼やオ外マリ沼を含む島内一周観光。

● 地元の方の案内とお話

地元の方から土地や自然のことについてのお話。

● 礼文島・利尻島ならではの食事

うに丼や海鮮料理もお楽しみください。

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

旅行企画・実施



〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4



月日	都市	現地時間	交通機関	旅程・宿泊地・食事
①	東京羽田空港発 稚内空港着 稚内空港発 稚内港発 礼文・香深港着 ホテル着	午前 午後 夕方	航空便 路線バス フェリー	東京・羽田空港より直行便を利用して北海道・稚内空港へ (羽田空港：午前9時30分～10時頃集合予定) 路線バスで、稚内港へ ハートランドフェリーで花の島・礼文島へ(所要：約2時間) 到着後、ホテルへ ★礼文島ならではの季節の料理をお楽しみください。 礼文島内泊 × × 夕
②	ホテル発 スコトン岬着 久種湖発 ホテル着	午前 夕方	専用車 徒歩 専用車	<ゴロタ岬・花散策> 9:00～16:00 花を辿って海岸と丘陵を歩きます。 スコトン岬(15m)～ゴロタ山(80m)～澄海岬(20m)～久種湖(9m) ～時期に合わせてレプンアツモリソウ自生地またはレプンウスユキノソウ群生地 ※車を伴走させますので、体力に自信のない方は、途中で、車に乗って頂いて先回りすることも可能です。 礼文島内泊 朝 弁 夕
③	ホテル発 香深港発 利尻・鷺泊港着 または沓形港着 ホテル着	午前 午後 夕方	専用車 フェリー 専用車	<桃岩歩道・花散策> 8:00～11:00 礼文島ランドマークの桃岩。付近は北海道の天然記念物に指定された屈指の花畑。天気がよければ利尻富士の眺望も。 昼食後、フェリーで利尻島へ(所要：約45分) 利尻島着後、ホテルへ ★夕食(山や海の幸をふんだんに使用した手づくり料理をお楽しみください。) 夕食後、地元の方から利尻島のお話 (予定) 利尻島内泊 朝 昼 夕
④	ホテル発 鷺泊港着	午前 午後	混載車 各自	<利尻島内観光> * 姫沼 * 野塚展望台(車窓) * オタマリ沼 * 仙法志御崎公園) 午後：自由行動(徒歩で夕日丘展望台やペン岬など) もっと歩きたいという方におすすめ！<甘露泉水・ボン山登山コース> 北麓キャンプ場～(15分)～日本名水100選に選ばれた「甘露泉水」 「甘露泉水」～ボン山山頂目指して歩きます(往復80分～100分) 利尻島内泊 朝 × 夕
⑤	ホテル発 鷺泊港発 稚内港着 稚内空港着 発 羽田空港着	朝 午前 午後 夕方	専用車 フェリー 専用車 航空便	フェリーで稚内へ(約1時間40分) <宗谷岬見学> * 稚内公園(天気がよければサハリンも望めます) * ノシャップ岬(最北端の宗谷岬と対峙する岬) * 日本最北の宗谷岬 ◆昼食は名物・塩ラーメンをお楽しみください。 空路、直行便を利用して羽田空港へ おつかれさまでした。(17時00分頃、羽田到着予定) 朝 昼 ×

●利用予定航空会社：全日空(ANA) ●利用バス会社：稚内日の丸交通
●宿泊予定ホテル：礼文島・<5月コース>ネイチャーインはな心 <6月コース>礼文観光ホテル咲涼
利尻島・ホテルあや瀬(夕食は北の食材 カニやウニなどボリュームたっぷり)

花の島・礼文

礼文島は、日本最北の海に浮かぶ島であり、南北に細長い島です。この島にはちょっと特別な植物の生育があります。この島でしか見ることのできない固有種の花をはじめ約300種の高山植物が生育しています。礼文らしい寒地植物の鮮やかな花風景が展開するのは、5月下旬から7月上旬がピークです。4月初旬～5月中旬、7月中旬～9月上旬も花はかなり咲きますが、北海道内と共通種が多くなります。ぜひ、お花のシーズンに礼文島ならではの植物をみにいきませんか？



散策イメージ



利尻富士・利尻島

利尻島は、日本最北の地、稚内より西、サロベツの海岸線から利尻水道をへだてて約20kmの洋上に浮かぶ円形の島です。この島の象徴である利尻山は利尻富士とも呼ばれ、円錐形の美しい山すそを広げています。高山植物の宝庫でもあり、この島にしかない固有種も多くみられます。また、新鮮な海の幸が抜群です！



◆こんなお花が見られます◆

◆5月～6月



レプンコザクラ



レプンアツモリソウ

◆6月～7月



レプンソウ



レプンウスユキノソウ

地元の方のお話

当社のツアーでは、利尻島で地元の方から、利尻島の自然や動植物についてのレクチャーをお聞きます。利尻島の人々の暮らしや文化など、その地域に住んでいる人ならではの話を聞き、交流します。



◆日本最北の島ならではの海の幸をお楽しみください◆



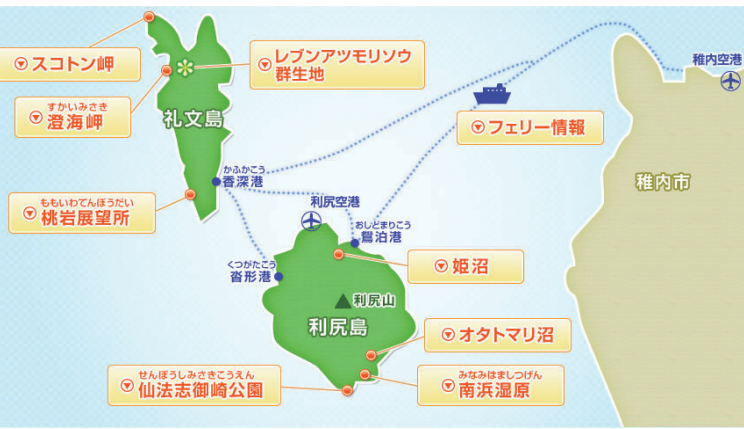
海鮮好きにはたまらない、海鮮づくしの夕食をお楽しみください。



3日目の昼食には、うに丼をご用意します！※仕入れ状況によってはうにの提供が難しく、海鮮丼をお召し上がりいただけます。



海鮮を食べつくした最終日に食べるホタテ塩ラーメンは絶品です。



礼文島ガイド 宮本誠一郎さん



1960年生まれ。写真家。1992年に礼文島に移り住み、レプンクル写真事務所主宰。ライフワークとして四季折々の礼文島・利尻島・サロベツの様子を追いかける一方、地元での観察会や情報誌「レプンクル自然情報」の発行など、保護活動にも尽力。著書：『利尻 山の島花の道』『礼文島の島花の道』『サロベツ花原野の道』(共著)写真集：『利尻の見える風景』(いずれも北海道新聞社刊)

利尻島ならではの土産



利尻昆布

利尻島では地元の漁師さんから特別に利尻昆布を売っていただけます。この昆布は関西の料亭などで使われています。普通の土産物屋などでは買えない昆布をこの機会にどうぞ。